

放課後子ども総合プラン運営委員会(第1回)

●開催年月日 平成29年7月20日(木)

●場 所 江南市役所 3階 第3委員会室

●出席者 出席委員 14名

会 長	伊 藤 鶴 吉
委 員	松 浦 明 伸
委 員	景 山 豊
委 員	内 藤 昇 彦
委 員	伊 神 香 織
委 員	仙 田 桂
委 員	熊 澤 光 浩
委 員	滝 哲 治
委 員	吉 野 薫
委 員	坪 内 三
委 員	倉 橋 義 一
委 員	滝 保 子
委 員	丹 羽 鉦 貢
委 員	菱 田 幹 生

説明のため出席した職員

教 育 長	村 良 弘
教 育 課 長	稲 田 剛
教 育 課 主 幹	仙 田 隆 志
教 育 課 副 主 幹	横 川 幸 哉
子 育 て 支 援 課 副 主 幹	長 谷 川 崇

事 務 職 員	教 育 課 主 事	大 橋 潤 一
	教 育 課 主 事	山 田 淳 子

午後 2 時 00 分 開 会

1. 教育長あいさつ

2. 会長及び副会長の選出

3. 会長あいさつ

4. 議題

(1) 放課後子ども総合プランについて

事務局より説明

質疑

委員 草井小学校で放課後子ども教室が実施されていないが、実施基準は何か。

事務局 余裕教室がある学校から実施しています。

委員 学童保育の入室を断られたと言う母親の話も聞く。学童保育がどういった受入れ基準になっているのかは分からないが、市としてもっと積極的にそういった児童を受け入れてほしい。

事務局 一昨年度より順次対象学年を拡大しており、今年度から小学4年生まで全員申し込みができる状況になっております。両親が働いていて、保護者や同居の祖父母等が、4週間平均16日以上で1日4時間以上働いている方は、申し込みが可能です。基本的に申し込みのあった方は、全員受け入れています。実際の利用状況により、江南市として、出来るだけたくさんの学童の方を受け入れる体制を整えるよう努力していききたいと思います。

(2) 平成28年度放課後子ども教室推進事業及び放課後子ども総合プラン事業報告並びに平成29年度放課後子ども教室推進事業及び放課後子ども総合プラン事業計画(案)について

事務局より説明

質疑

委員 平成29年度の放課後教室申込状況をみると、古知野南小学校では、50名の抽選漏れ、布袋小学校では、41名の抽選漏れとなっているが、受け入れる施設の関係か。

事務局 余裕教室を使用しているため、教室の空き状況によるものです。

委員 抽選で漏れた子どもの保護者の方の反応はどうか。

事務局 やはり困られているケースもあるようです。一人当たりの面積で教室の受入れ人数を出しているため、定員以上の受け入れは難しい状態ですので、何とかご理解をいただいて実施している状況です。

教育長 古知野南教室の収容人数としては、50人程度が限界と思われる。この放課後子ども教室は、就労支援を前提としたものではなく、放課後に子どもの活動を保障するもので、使用できる教室の広さに応じて抽選せざるをえないので、抽選漏れの方がこれだけの人数となっている。

それとは別件になるが、古知野東教室では、定員70人で申込者数64人、登録者数が55人なのは何故か。

事務局 抽選漏れと表示されていますが、学童保育に入り辞退された方もみえます。また、古知野東小学校の環境は特殊で、保護者の方の車での送迎を禁止しているため、辞退された方も含まれていません。

委員 平成28年度の事業報告で、古知野西教室での共通プログラムの実施回数が多いのは何故か。また、古知野東小学校のフジッ子教室を退室されたとの連絡をよく受けるが、退室理由を把握していれば教えてほしい。

事務局 古知野西教室での共通プログラムの回数が多いということに関しましては、放課後子ども教室全般の遊びを考えてもらっている、コーディネーターという役職の者が共通プログラムを行っているためです。もう一方の藤里教室は、コーディネーターが企画した遊びを、各教室で実際に行っている学習アドバイザーという役職の者が実施しているのですが、まだコーディネーターほどノウハウがないため、実施回数が少なめになっています。

古知野東教室を辞められる方が多いということに関しましては、やはり駐車場が使えないのであればということをよく耳にします。また、単純に習い事を始めたので、参加出来ないと辞められる方もいます。

委員 放課後遊びの会の内容は、どこで検討されているのか。実施す

るのであれば全校で実施すべきだと思うが、紹介されているのは古知野西小学校・藤里小学校ばかり。共通プログラムを前年実施した内容について、成功例や反省点は生かされているのか。また、名称が一体型、一体化、共通プログラムと変わっている。やったことに対する評価がわからない。

事務局 共通プログラムを平成 28 年度実施しているのは古知野西小学校と藤里小学校のみとなります。さきほど話にもあったように、放課後子供教室全体でコーディネーターが 1 名配置されており、各教室には学習アドバイザーが 1 名と安全管理員が複数名おります。放課後遊びの会を最初に実施するにあたり、コーディネーターの方を中心として、実施場所は古知野西教室で行いました。2 年目は藤里教室で学習アドバイザーの方が、コーディネーターと相談や指導を受けながら実施しました。平成 29 年度は古知野東教室でも実施しました。他の教室についても出来るところから進めていければと思います。

名称について、分かりにくい、似た様な名前を使っていましたが、今後は放課後遊びの会のことを「共通プログラム」に統一させていきます。

評価についてですが、この運営委員会とは別に現場の方々を含めた放課後子ども総合プラン研究会を年 2 回程実施しています。現場の方々と話し合い、内容を検討したり、新たな取り組みを考えたりして、次回以降に活かしています。

教育長 学童保育は、就労支援でお預かりをして、基本的にはプログラムを持っていないが、放課後子ども教室は、プログラムを持ちながら放課後の居場所づくりや放課後の活動を保障している事業である。せっかく学童保育の子ども達も同じ学校にいるのだから、一緒にプログラムに参加させてはどうかというのが、放課後遊びの会の主旨となる。1・2年生がいる時間帯から、3・4年生が次に来るまでの時間帯が共通プログラムの時間と認識していただければと思う。

古知野西教室は、コーディネーターを中心としているので、充実してきており、今後、藤里教室でも学習アドバイザーを中心に増やしていこうという方向で、理解していただければと思う。

会長 放課後教室を開設していない 3 校の開設予定はどうか。

教育長 3 校とも余裕教室が無いので、開設は難しいと思われます。今

後、児童数の減少とか学級数の減少などで、余裕教室ができれば、可能かと思います。

委員 余裕教室が無いとのことだが、学校でなんとか工夫して、余裕教室を作れないのか。

事務局 学校運営の支障の無い範囲で、放課後教室は開設されなければならないと思います。児童数の減少や学級数の減少などで、余裕教室ができれば、放課後子ども教室の開設を考えていきたいと思っています。

(3) 平成 28 年度放課後児童健全育成事業報告及び平成 29 年度放課後児童健全育成事業計画（案）について

事務局より説明

質疑

委員 学童保育で対象学年が 4 年生になったのはいつからか。

事務局 昨年度は、3 校だけ 4 年生までの受け入れが出来ていなかったのですが、今年度から全小学校で 4 年生まで受け入れていきます。

委員 申込があった方の登録は、ほぼ 100%か。

事務局 そのとおりです。ただ、追加での申し込みの方は、待機になってしまうこともあります。実績をみると、出席率が 6 割、7 割になっているので、随時、待機の方から入室していただいています。現状は、ほぼ待機の方はいません。

委員 転入された方で、待機になってしまう時期があったが、どうにかならないか。

事務局 児童の人数に対して支援員の人数は条例で決められています。また、施設の大きさは変えられないため、誰かが辞める時まで、どうしても待機となってしまうことがあります。

(4) 古知野東小学校における共通プログラムについて

事務局より説明

質疑

委員 コーディネーターの方はどのように決めているのか。

事務局 募集を行い、応募された方にコーディネーターをやっていただいております。

委員 私も昨年古知野西教室の「放課後遊びの会」を見学したが、子ども達がとても和気あいあいと楽しそうに参加していた。後の評価は誰がしているのか。

事務局 毎回、終了後に行っているのではなくて、年2回程の放課後子ども総合プラン研究会で、コーディネーターの方や学習アドバイザーの方と事務局が、毎回のことではなく、全体を通して反省点等話し合いをしています。

#### (5) 意見交換について

委員 新1年生の保護者の方が、フジっ子教室と学童保育の違いを詳しく知らないので、学校に問い合わせがある。就学時健診の時などに、内容の違いや申し込み方法などをまとめたものがあれば保護者の方も安心できると思う。検討してもらえるとありがたい。

委員 この委員会で、「放課後遊びの会」の実施後の課題、方向性、など、やったことに対しての報告がほしい。

事務局 評価についての再度の答えになりますが、厚生労働省の管轄の学童保育、文部科学省の管轄の放課後子ども教室が、一体となることができるのは、一緒にやっていきましょうというのが、「放課後遊びの会」の主旨です。良い悪いではなく、一緒にやっていくことが前提となります。基本は、今後も「放課後遊びの会」を続けていくこととなります。内容についてなど、引き続き報告していきたいと思います。

委員 古知野東小学校では、学童保育も放課後子ども教室もはじまりました。6月に開催された「放課後遊びの会」で、学童保育の指導員が勘違いをして、学童のお迎えの時間を遅くしてほしいとお願いすることがありました。学童保育は就労支援なので、今後はそのようなことがないように指導員に指示をしました。古東教室は、子ども達の人数も多く、活発な子ども達もいるので、「放課後遊

びの会」を開催するにあたり、心配をしていたが、コーディネーターの方が、子ども達の興味を惹きつけながら、楽しそうにやっていたとの報告を受けています。

午後 3 時 35 分 閉会